

平成25年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔21〕 東京都台東区立あさくさ高齢者在宅サービスセンター				
指定管理者の名称		社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H22. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
<b>1. 指定管理者の概要</b>						
(1) 業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2) 類似施設の管理実績	やなか・うえの・みのわ高齢者在宅サービスセンター, せんぞくデイホーム					
(3) 経営状況	(24年度決算ベース) [社会福祉事業会計] 歳入2, 879, 571, 566円, 歳出2, 629, 524, 402円, 収支差額250, 047, 164円					
<b>2. 施設の概要</b>						
(1) 所在地	台東区浅草4-26-2					
(2) 設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場合として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3) 利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4) 開館日・時間	月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～17時15分					
(5) 規模	延べ床面積 4, 588. 35㎡の内360. 52㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階地下1階のうち5階の一部					
(6) 人員体制	15名 内訳…事務員（非常勤1）、介護職員（常勤3、非常勤9）、看護職員（常勤1、非常勤1）					
<b>3. 事業（サービス提供）の概要</b>						
(1) 委託事業	①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等）②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・生活相談等）（定員 一般型デイサービス：40名、認知症対応型デイサービス：12名）					
(2) 自主事業	自主事業は行っていない					
<b>4. 予算決算の推移</b>						
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算	委託料	7, 306, 000	1, 876, 000	3, 045, 350	2, 933, 000	3, 018, 838
	利用料金収入	118, 173, 000	125, 900, 000	112, 402, 650	116, 826, 000	118, 221, 000
	その他収入	156, 000	0	0	0	3, 162
	管理経費	125, 635, 000	127, 776, 000	115, 448, 000	119, 759, 000	121, 243, 000
決算	委託料	7, 306, 000	1, 876, 000	3, 045, 350	2, 933, 000	3, 018, 838
	利用料金収入	112, 881, 821	117, 080, 547	123, 125, 693	115, 307, 635	118, 614, 446
	その他収入	232, 600	295, 600	2, 860, 173	2, 887, 046	731, 407
	管理経費	124, 505, 183	116, 339, 495	116, 394, 293	112, 747, 065	112, 705, 609
	収支	-4, 084, 762	2, 912, 652	12, 636, 923	8, 380, 616	9, 659, 082
<b>5. 施設の稼働状況等（活動指標）</b>						
指標名称		単位	21年度	22年度	23年度	24年度
定員（一般型デイサービス）		人	40	40	40	40
定員（認知症対応型デイサービス）		人	12	12	12	12
<b>6. 成果指標</b>						
指標名称		単位	目標値 (26年度)	22年度	23年度	24年度
利用率（一般型デイサービス）		%	89. 0	87. 4	84. 9	82. 6
利用率（認知症対応型デイサービス）		%	83. 0	82. 2	68. 9	67. 9

## 7. 平成24年度評価結果に対する現在までの取組み

引き続き、職員研修の充実やセキュリティ体制の強化などに取り組み、適切な施設管理に努めている。特に、認知症対応型のデイサービスについては、プログラムの内容を充実したり、ケアマネジャーに対してチラシの配布や定員・入浴の空き状況の情報提供等、事業内容の周知啓発に取り組んでいる。

**8. 評価項目**  
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.0]	(a) 施設の目的達成	[2]	(f) 開館時間等の遵守	[2]
	(b) サービス水準	[2]	(g) 自主事業の成果	[-]
	(c) 職員配置	[2]	(h) 個人情報保護	[2]
	(d) 職員研修	[2]	(i) 緊急時対応	[2]
	(e) 案内・接遇	[2]	(j) 警備・防犯体制	[2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検	[2]	(e) 危険箇所等の確認	[2]
	(b) 備品の管理	[2]	(f) 管理記録の作成・保存	[2]
	(c) 清掃・衛生管理	[2]	(g) 業務委託の事前承認	[2]
	(d) 施設の修繕	[2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3) 利用者の満足度 平均 [1.8]	(a) 利用者・第三者機関の評価	[2]	(d) 利用しやすい環境整備	[2]
	(b) 苦情・要望への対応と報告	[2]	(e) 関係団体・地域との関わり	[2]
	(c) 利用者数の目標達成	[1]		
(4) 収入支出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行	[2]	(c) 収支計画の達成	[2]
	(b) 経費削減のための取組み	[2]	(d) 利用料等の徴収・管理	[2]

**9. 評価**  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1) 事業の運営	A	人員基準以上の職員及び専門職の配置し、適切な事業運営がなされている。また、認知症ケアの研修会の実施等、職員への研修にも力を入れており、質の高いサービス提供に努めている。
(2) 施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。施設の老朽化に伴う修繕等の対応についても迅速に行われている。
(3) 利用者の満足度	B	「利用者満足度調査」においては高評価を得ている。特に認知症対応型デイサービスの利用率が、ここ数年60%台となっているため、一層サービスの充実や事業内容の周知に努め、利用促進を図っていく必要がある。
(4) 収入支出	A	予算については概ね適切に執行されている。利用率の向上に努めるとともに、収支の改善に取り組んでいく必要がある。

**10. 総合評価** 良好 妥当 要努力 要改善 不適

**要努力** 施設の管理運営については、質の高いサービスを提供しており、全体的に適切である。利用者満足度調査の評価は高いものの、認知症対応型デイサービスについては、プログラムの充実等に取り組んでいるが、さらなる利用率の向上に努める必要がある。

## 11. 平成25年度評価結果に対する今後の対応

認知症対応型のデイサービスについては、認知症高齢者の増加や多様化するニーズに対応するため、より一層サービス内容の充実や事業内容の周知、普及啓発に努め、利用促進につなげていく必要がある。